

## JF-IETF-RFC3262

# セッション開始プロトコル(SIP)における 暫定レスポンスの信頼性

〔 Reliability of Provisional Responses in the Session  
Initiation Protocol (SIP) 〕

第 1 版

2005 年 6 月 2 日制定

社団法人

**情報通信技術委員会**

THE TELECOMMUNICATION TECHNOLOGY COMMITTEE

本書は、（社）情報通信技術委員会が著作権を保有しています。  
内容の一部又は全部を（社）情報通信技術委員会の許諾を得ることなく複製、転載、改変、転用及びネットワーク上での送信、配布を行うことを禁止します。

## 目次

|                     |   |
|---------------------|---|
| <参考> .....          | 4 |
| 1. 標準の概要 .....      | 5 |
| 2. 本標準で規定する内容 ..... | 5 |

## <参考>

### 1. 国際勧告等との関係

本標準は、IETFにおいて制定されたRFC 3262に準拠している。

### 2. 上記国際勧告等に対する追加項目等

#### 2.1 オプション選択項目

特になし

#### 2.2 ナショナルマター項目

特になし

#### 2.3 原標準に対する変更項目

特になし

### 3. 改版の履歴

| 版数  | 制定日       | 改版内容 |
|-----|-----------|------|
| 第1版 | 2005年6月2日 | 制定   |

### 4. 工業所有権

TTCの「工業所有権等の実施の権利に係る確認書」の提出状況は、TTCホームページで公開されている。

### 5. その他

#### (1) 参照する主な勧告、標準

IETF RFC: RFC 3261, RFC 2119, RFC 3264, RFC 2543

#### (2) 本出版は、具体的な規定内容を含んでいない。規定はすべて準拠元であるIETF RFCによっている。

具体的な規定内容はRFCを参照する必要がある。

### 6. 標準作成部門

信号制御専門委員会

## 1. 標準の概要

本標準は、SIP に対して信頼性のあるレスポンスメッセージの転送を提供する拡張機能を規定する。この拡張は 100rel のオプションタグと PRACK メソッドを利用する。

## 2. 本標準で規定する内容

本標準で規定する内容は下記の IETF RFC による。

IETF RFC 3262 : 「Reliability of Provisional Responses in the Session Initiation Protocol (SIP)」